

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

見聞広める町外研修（鳥取県中部地震の被災地へ）

▼おしどり学園町外研修



▲静かにたたずみ古き良き町をしのばせる「白壁土蔵群」

ねました。円形校舎で有名な旧明倫小学校を眺め自分の子どものころに思いをはせた後、城下町としての風情が残る白壁土蔵群を散策しました。

まちなかを流れる玉川沿いに並ぶ白壁土蔵群・赤瓦は、江戸・明治期に建てられたものが多く、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。川に架けられた石橋や川を泳ぐコイに目を止めながら、街並みを歩く

と、時間がゆっくりと流れるようで、当時の様子を想像しながら心地よい空間に浸ることができました。

9月15日、恒例の町外研修が行われ、今年は、学園生31人で倉吉市、湯梨浜町、北栄町に行きました。今回の研修は、昨年発生した鳥取県中部地震の被災地である3市町に何かできることはないかと運営委員会が発案。被災地に訪れることで復興につながればとの思いが込められています。研修ではまず、倉吉市を訪

次は、湯梨浜町にある燕趙園を訪れました。鳥取県と中国河北省の友好のシンボルとして燕趙園は建てられ、中国の歴代皇帝が親しんだ皇家園林方式の中国庭園として人気の観光スポットとなっています。



▲中国四千年の歴史を紡ぐ「燕趙園」の前でパシャリ

す。園内のホールでは、中国雑技公演が行われ、柔らかな体で披露される技の数々に学園生らは驚き惜しめない拍手を送っていました。

そして、最後は、漫画「名探偵コナン」の作者、青山剛昌さんの出身地である北栄町の青山剛昌ふるさと館を見学しました。青山さんが普段漫画を描いている仕事部屋を再現したコーナーや、複製原画、ギャラリーなど貴重な資料、

青山さんの緻密な作画に学園生は驚きながら、漫画の人気の秘密に触れました。

皆さんも、おしどり学園で毎月の講座や年一回の町外研修に出かけてみませんか？詳しくは、町公民館（74-0212）までお問い合わせください。

第7回おしどり学園開催のご案内

日時 11月17日（金）午前9時30分
場所 町公民館 講堂
内容 健康対策「住み慣れた地域で暮らし続けるために」
講師 日野町役場健康福祉課 伊田達彦さん
※講演はどなたでも参加できます。ぜひ、お越しください。



おしどり学園での成果が形に

▶野坂正昭さんが全国大会で銀賞受賞

9月9日から12日にかけて秋田県で開催された「第30回（平成29年度）全国健康福祉祭（ねんりんピック）あきた大会 美術展」の写真の部で、野坂正昭さん（野田、87歳）の作品「奥大山」が銀賞を受賞されました。

野坂さんは、おしどり学園の写真グループに在籍。講師の写友会ひの・松本利秋さんの指導の下、日々研さんを積んできました。同作品は、平成28年度シニア作品展の写真の部で奨励賞を受賞し、今回の全国大会へ出展。今回の喜びにつながりました。おめでとうございます。

◀「奥大山」撮影：野坂正昭さん

町青少年育成会（長尾克正会長）では、9月5日から8日までの4日間、毎年恒例となっている高校生マナーアップさわやか運動を行いました。

9月5日に根雨駅、黒坂駅、上菅駅で、6日には根雨駅、黒坂駅で、7日と8日には日野高校で、それぞれ実施。延べ9団体86人が参加し、あいさつ運動を展開しました。

この運動は、地域の大人が手本となり、通学途中の高校生にあいさつや声掛けをすること



大人が変われば子どもも変わる

▼高校生マナーアップさわやか運動〜日野町青少年育成会〜

で、自発性を引き出し、通勤途中の大人には、子どもたちの模範となるよう自覚を持ってもらうことを目的として行っています。

「おはようございます」とあいさつすると、反応してあいさつする生徒もいれば、恥ずかしいのか黙り込んだままの生徒の姿も。大人から率先して高校生に声掛けをしていけば、きっと変わっていきます。地域の大人が手本となり、あいさつをしていきましよう。

▲「おはよう」のあいさつが飛び交う根雨駅

☆町公民館にまちの皆さんから寄贈いただいた本

- ・ヒマラヤ大聖者のマインドフルネス / 相川桂子
- ・十津川警部猫死体はタンゴ鉄道に乗って / 西村京太郎 ・三年目の真実 / 西村京太郎
- ・風の盆幻想 / 内田康夫 ・再会 / 横関大 ・夢幻花 / 東野圭吾
- ・栗色のスカーフ / 赤川次郎 ・子子家庭の身代金 / 赤川次郎
- ・きょうの料理8月号 / NHK出版 ・貼り薬のひみつ / 学研
- ・水素社会ここが知りたい！ / 学研

ありがとうございました。